

企画展「発見！ふるさとの“むかし”」の開催について

1 趣旨

大船渡市立博物館の前身である大船渡市立科学博物館が昭和 30 年に発足してから今年度で 70 周年を迎える。この節目に、博物館のこれまでの歩みを振り返り、100 年前に発掘調査が行われた大洞貝塚をはじめとする市内遺跡から発見された“むかし”をあらためて紐解くことで、郷土が持つ魅力の再発見へと誘い、特色ある歴史に対する興味関心の向上を図る。

2 主催

大船渡市立博物館

3 協力

三陸ジオパーク推進協議会

4 会期

令和7年7月19日（土）から11月24日（月）まで

※令和7年8月8日（金）から展示内容に下記6(2)を追加

5 会場

大船渡市立博物館 特別展示室

6 展示内容

(1) 市内貝塚遺跡出土遺物、動物遺存体など

(2) 地質学者・早坂一郎博士から大船渡市立博物館学芸員・山田弥太郎氏に宛てられた書簡

早坂一郎博士から昭和 34（1959）年に大船渡市立博物館の初代学芸員であった山田弥太郎氏に宛てられ、早坂博士と小友村（現陸前高田市）出身の博物学者鳥羽源蔵及び地質学への関心から両者と交流のあった宮澤賢治との関係性がうかがえる内容の書簡が発見されたことから、当該書簡に関する展示を追加する。

7 問合せ先

大船渡市立博物館

電話：0192-29-2161 Eメール：ocm_info@city.ofunato.iwate.jp